

表3 令和5年度学習意識等調査 小学校 学校質問紙調査 回答一覧

【1 教育活動全般に関する調査】

(単位：%)

番号	内容	当てはまる			当てはまらない			R4	R3	R1	
		よく	やや	計	計	あまり	全く				
授業における指導について、回答してください。											
(1)	①	児童が、課題設定の場面において、課題を自ら見付けられるような指導を工夫した。	37.8	60.8	98.7	1.3	1.3	0.0	98.7	98.4	97.4
	②	児童が、解決しようとする課題について、「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないかと予想するような指導を工夫した。	48.5	51.1	99.6	0.4	0.4	0.0	99.8	99.1	99.6
	③	児童が、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりするような指導を工夫した。	38.3	58.4	96.7	3.3	3.3	0.0	95.8	94.6	89.8
	④	児童が、課題解決に必要な情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えるような指導を工夫した。	35.8	59.5	95.4	4.6	4.4	0.2	94.7	92.1	89.6
	⑤	児童が、調べたことなどを、図、グラフ、表などにまとめて整理するような指導を工夫した。	33.0	61.9	94.9	5.1	5.1	0.0	94.0	95.0	94.4
	⑥	児童が、情報を、比較したり、分類したり、関係付けたりして分析するような指導を工夫した。	27.2	66.6	93.8	6.2	6.2	0.0	95.4	92.3	92.2
	⑦	児童が、自分の考えを積極的に伝えるような指導を工夫した。	56.2	42.9	99.1	0.9	0.9	0.0	99.1	97.9	98.3
	⑧	児童が、自分の考えとその理由を明確にして、相手に分かりやすく伝えるために発表を工夫するような指導をした。	45.8	51.3	97.1	2.9	2.9	0.0	98.2	97.6	98.5
	⑨	児童が、考えたり提案したりしたことについて、実際に取り組むような指導を工夫した。	35.2	59.1	94.2	5.8	5.8	0.0	92.4	90.6	89.4
	⑩	児童が、振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えるような指導を工夫した。	37.8	54.0	91.8	8.2	8.2	0.0	91.6	88.7	87.0
	⑪	児童が、振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えるような指導を工夫した。	47.6	49.1	96.7	3.3	3.3	0.0	94.9	95.0	92.8
	⑫	児童が、日常生活や学習の中で、これまでに学習した内容や学習の進め方を活用するような指導を工夫した。	42.9	54.0	96.9	3.1	3.1	0.0	97.1	94.7	97.0
	⑬	児童が、友達と話し合うなどして、考えを深めたり、広げたりするような指導を工夫した。	68.6	29.4	98.0	2.0	2.0	0.0	98.5	97.2	98.8
	⑭	児童が、実際にものを使ってやってみたり、地域や自然の中で学習したりするなどの体験活動を取り入れた。	48.0	44.7	92.7	7.3	7.1	0.2	86.2	82.4	95.6
	⑮	「総合的な学習の時間」では、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導を工夫した。	48.0	46.7	94.7	5.3	5.3	0.0	95.5	92.8	93.4
(2)	授業において、児童に何をどこまで達成するのかという具体的なめあてを示した。	57.5	41.6	99.1	0.9	0.9	0.0	98.4	97.7	-	
(3)	授業において、児童にめあてと対応したまとめや振り返りをさせた。	62.4	36.3	98.7	1.3	1.3	0.0	99.1	97.6	-	
(4)	授業において、問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	44.9	51.8	96.7	3.3	3.1	0.2	96.2	95.2	-	
(5)	漢字や語句、計算、単語や文構造など知識の定着を図る学習を行うとき、単純な繰り返し指導にならないよう目標を設定させるなどの指導の工夫を行った。	28.1	62.2	90.3	9.7	9.7	0.0	90.7	89.3	-	
(6)	授業において、児童が自分に合った学習活動や学習課題を選択して学ぶ機会を提供した。	26.8	57.3	84.1	15.9	15.9	0.0	78.3	73.6	-	
(7)	(「課題発見・解決学習」をはじめとした、)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた組織的な取組を行った。	45.4	51.5	96.9	3.1	2.9	0.2	97.1	94.7	94.4	
(8)	各教科等において、教員は、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組んでいる。	全ての教員が授業改善に取り組んでいる						55.1	43.9	45.5	55.2
		8割以上の教員が授業改善に取り組んでいる						34.7			
		5割以上8割未満の教員が授業改善に取り組んでいる						9.5			
		2割以上5割未満の教員が授業改善に取り組んでいる						0.4			
		2割未満の教員が授業改善に取り組んでいる						0.2			
※ R5より質問項目及び選択肢の一部を変更している。											
(9)	学力に課題がある児童の学習のつまずきを把握・分析し、その状況に応じた手立てを基にした支援に取り組んでいる。	46.0	51.8	97.8	2.2	2.2	0.0	98.4	-	-	

表3 令和5年度学習意識等調査 小学校 学校質問紙調査 回答一覧

番号	内容	当てはまる			当てはまらない			R4	R3	R1						
		よく	やや	計	計	あまり	全く									
10	広島県教育委員会では、各学校において小学校低学年段階からの学習の支援を進めるため、「広島県学びの基盤に関する調査」を開発しました。この調査の活用状況について、回答してください。															
	①	今年度（令和5年度）、第2学年の児童を対象に、「広島県学びの基盤に関する調査」を活用している（または、活用する予定である。）。	第2学年の児童全員を対象に実施し、全ての設問を活用している（または、活用する予定である。）					35.3	-	-	-					
			第2学年の児童全員を対象に実施し、一部の設問を活用している（または、活用する予定である。）					33.0	-	-	-					
			第2学年の一部の児童を対象に実施し、全ての設問を活用している（または、活用する予定である。）					1.0	-	-	-					
			第2学年の一部の児童を対象に実施し、一部の設問を活用している（または、活用する予定である。）					8.3	-	-	-					
			活用していない（または、活用する予定はない。）					22.4	-	-	-					
②	今年度（令和5年度）、第2学年以外の児童を対象に、「広島県学びの基盤に関する調査」を活用している（または、活用する予定である。）。	他学年で活用している（または、活用する予定である。）					56.4	-	-	-						
		活用していない（または、活用する予定はない。）					43.6	-	-	-						
11	昨年度の校内研修について、回答してください。															
	①	個別最適な学びを実現するための指導の在り方に関する研修を行った。	42.7	44.2	86.9	13.1	11.3	1.8	-	-	-					
	②	不登校児童生徒に対する支援の在り方に関する研修を行った。	39.8	44.7	84.5	15.5	13.7	1.8	-	-	-					
	③	「全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイデア例」などの授業改善事例を活用した授業研究を行った。	20.6	47.3	67.9	32.1	27.4	4.6	72.3	-	-					
	④	全国学力・学習状況調査などにおける自校のデータを分析・考察する研修を行った。	78.8	17.0	95.8	4.2	3.1	1.1	97.6	-	-					
	⑤	国が示した「学習評価の在り方ハンドブック」や「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を活用した学習評価の研修を行った。	22.1	50.0	72.1	27.9	22.8	5.1	79.0	80.6	-					
12	学習指導要領（平成29年告示）の改訂の趣旨や内容を教員が理解している。							30.8	28.8	35.9	-					
	全ての教員が理解した内容を説明できる							12.4	14.4	17.0	-					
	全ての教員が理解している							50.7	53.7	44.7	-					
	一部の教員は理解している（2割以上5割未満の教員が理解している。）							6.2	3.1	2.4	-					
13	キャリア教育を通して身に付けさせたい力について、卒業時点までできるようになってほしいこと（「○○のような場面で△△することができる。」など）を、具体的な資質・能力として設定している。							38.5	44.2	82.7	17.3	15.9	1.3	82.4	80.0	-
	全ての教員で共有している							49.3	43.2	44.4	-	-	-			
14	学校教育目標の実現に向けてカリキュラム・マネジメントの視点から進捗状況を計画的に点検し、課題を明らかにしてその原因を究明するとともに、改善に向けた取組を全ての教職員で共有している。							27.7	47.9	46.4	-	-	-			
	8割以上の教員で共有している							19.9	8.6	8.9	-	-	-			
	5割以上8割未満の教員で共有している							2.7	0.2	0.2	-	-	-			
	2割以上5割未満の教員で共有している							0.4								
	2割未満の教員で共有している															
	※ R5より質問項目及び選択肢の一部を変更している。															
15	教科等の学習や行事をはじめ、学校での業務の充実に向けて内外リソース（学校内外の資源）を活用している。							66.4	55.7	58.4	-	-	-			
	内外リソースを校内で共有している							21.2	29.5	29.6	-	-	-			
	内外リソースを把握している							8.6	12.2	10.7	-	-	-			
	内外リソースを把握しきれていない							3.8	2.7	1.3	-	-	-			
16	「社会に開かれた教育課程」の視点を踏まえ、キャリア教育において教科の学びが世の中とつながっていることを児童が実感できるよう、外部人材の活用など地域・社会や産業界等と連携・協力した取組を行っている。							57.1	39.5	43.4	-	-	-			
	地域・社会や産業界等と連携・協力した取組を行っている							36.3	49.2	42.7	-	-	-			
	地域・社会や産業界等と連携・協力した取組を計画している							6.2	9.1	12.4	-	-	-			
	地域・社会や産業界等と連携・協力した取組は行っていない							0.4	2.2	1.5	-	-	-			

表3 令和5年度学習意識等調査 小学校 学校質問紙調査 回答一覧

番号	内容	当てはまる			当てはまらない			R4	R3	R1
		よく	やや	計	計	あまり	全く			
(17)	児童の情報活用能力を育成できるよう、各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成の工夫を行った。	33.2	60.2	93.4	6.6	6.6	0.0	92.2	88.5	-
(18)	各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動の充実を図った。	47.1	52.2	99.3	0.7	0.7	0.0	98.0	97.6	97.7
(19)	外国語活動及び外国語（英語）の指導について、中学校（中等教育学校、義務教育学校後期課程、中学部）と連携した。	29.4	36.3	65.7	34.3	23.9	10.4	66.9	61.0	65.2
(20)	学習規律（聞く姿勢、発表の仕方、ノートの取り方など）の指導について、計画的、継続的に中学校（中等教育学校、義務教育学校後期課程、中学部）と連携した。	32.5	47.6	80.1	19.9	17.5	2.4	80.3	77.6	86.6
(21)	様々な本や新聞、資料（図、グラフ、表を含む。）を基に自分の考えをもたせる指導をした。	35.4	60.6	96.0	4.0	4.0	0.0	96.3	97.6	95.4
(22)	特別支援教育コーディネーターが中心となり、学校全体で特別支援教育の推進に取り組んでいる。	66.6	31.2	97.8	2.2	2.2	0.0	-	-	-
(23)	通常の学級において、特別支援教育の視点を踏まえた授業改善に取り組んでいる。	50.7	46.0	96.7	3.3	3.1	0.2	-	-	-
(24)	幼保小の接続を見通した教育課程（スタートカリキュラム）を作成した。			96.9	3.1			97.1	95.0	64.1
(25)	幼保小の円滑な接続を図るために、今年度（令和5年度）、教職員が自校に入学する子供の園・所での様子や学びを参観したり、園・所の先生と協議したりするなど、同じ園・所に訪問する機会を設けている。	複数回設けている					81.6	-	-	-
		1回設けている					17.0	-	-	-
		設けていない					1.3	-	-	-
(26)	家庭学習の習慣化を図るための指導について、回答してください。									
	① 宿題や自主学習などの家庭学習（以下「家庭学習」という。）を、1日にどのくらいの時間するように指導したか。	30分程度					6.4	4.2	3.9	2.1
		45分程度					26.1	20.8	24.6	32.5
		1時間程度					58.4	67.8	62.7	59.7
		1時間半程度					2.2	1.8	3.7	3.6
		2時間程度					0.2	0.2	0.0	1.3
		2時間半程度					0.0	0.0	0.0	0.0
		3時間程度					0.0	0.0	0.0	0.0
		3時間以上					0.0	0.0	0.0	0.0
		特に指導していない					6.6	5.1	5.0	0.8
		当てはまる			当てはまらない					
		よく	やや	計	計	あまり	全く			
②	家庭学習を計画的に行わせるような指導をした。	58.8	39.4	98.2	1.8	1.8	0.0	98.7	98.0	98.8
③	予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。	45.1	52.0	97.1	2.9	2.7	0.2	98.1	97.0	98.1
(27)	読書習慣を身に付けさせるための指導について、回答してください。									
	① 全校一斉読書を実施している。	毎日					25.2	26.6	28.8	25.7
		週に複数回、定期的					40.9	41.2	41.8	54.6
		週に1回、定期的					18.1	15.1	15.5	13.0
		月に数回程度、定期的					3.1	4.9	2.2	3.6
		不定期に実施					5.5	6.0	4.1	2.1
		実施していない					7.1	6.2	7.6	1.1
	② 学校外の読書感想文、小論文等コンクール（本や資料を活用した作品コンクールに限る。）へ応募したり、校内で同様のコンクールや読書会等を開催したりしている。	全校で取り組んでいる					43.1	44.8	42.5	42.7
		一部の学年で取り組んでいる					28.5	28.6	27.5	27.2
		一部の学級で取り組んでいる					4.9	4.7	4.4	3.8
1～3以外の取組を行っている					13.9	15.3	13.9	20.4		
取り組んでいない					9.5	6.7	11.8	5.9		

表3 令和5年度学習意識等調査 小学校 学校質問紙調査 回答一覧

番号	内容	当てはまる			当てはまらない			R4	R3	R1	
		よく	やや	計	計	あまり	全く				
(27)	③ 読書指導の年間指導計画を立て、計画的に指導を行った。	43.6	45.6	89.2	10.8	9.1	1.8	90.9	88.9	92.6	
	④ 校内で推薦図書のリストを作成する等、発達段階や実態に応じた本に親しませる取組（推薦図書の紹介、児童同士で本を紹介し合う活動、読み聞かせ等）を行っている。	57.7	36.3	94.0	6.0	5.8	0.2	96.7	95.2	86.4	
	⑤ 「子ども読書の日」（4月23日）に関する取組を実施した。	4月23日に実施した。						13.9	13.3	28.8	39.3
		4月23日ではないが、前後1週間の中で実施した。						42.9	43.7	28.1	48.2
		4月23日ではないが、前後1か月の中で実施した。						17.5	16.4	16.6	-
		実施しなかった。						25.7	26.6	26.6	12.5
	⑥ 学校図書館資料の適切な廃棄・更新に努めている。	68.6	29.9	98.5	1.5	1.5	0.0	98.2	96.8	-	
	⑦ 児童が閲覧できる場所（学校図書館等）に新聞を配備している。	62.2	16.8	79.0	21.0	9.3	11.7	73.6	73.4	-	
⑧ 公立図書館等と連携している。	35.8	39.8	75.7	24.3	18.4	6.0	75.8	79.3	-		

【2 教科の指導に関する調査：英語】

番号	内容	当てはまる			当てはまらない			R4	R3	R1
		よく	やや	計	計	あまり	全く			
(1)	英語の授業では、言語活動を行う際に、コミュニケーションを行う目的や場面、状況を設定した。	77.2	22.3	99.6	0.4	0.4	0.0	99.3	99.6	-
(2)	英語の授業では、英語でほめたり簡単な指示を行ったりした。	82.7	17.0	99.8	0.2	0.2	0.0	99.8	99.5	-
(3)	やり取りを行う際には、会話が継続するように、既習表現を活用するよう指導した。	68.4	31.2	99.6	0.4	0.4	0.0	99.2	98.7	-
(4)	やり取りや発表を行う際には、自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動を行った。	66.2	30.5	96.7	3.3	3.3	0.0	97.4	95.7	-

【3 デジタル機器を活用するスキル等に関する調査】

番号	内容	R4	R3	R1
(1)	令和5年度（令和5年6月13日時点）において、学校全体で、授業を担当している教員（会計年度任用職員を含む。）は何人ですか。人数を記入してください。	8,133人	-	-
(2)	1)の教員で、「ステップ0」～「ステップ3」の段階の教員はそれぞれ何人ですか。人数を記入してください。	ステップ0	デジタル機器を授業で活用することができない。	1.1
		ステップ1	デジタル機器を授業の振り返り、教材の配信、連絡などに活用することができる。	33.1
		ステップ2	ステップ1のスキル等を身に付けた上で、デジタル機器を協働学習の場面で活用することができる。	34.7
		ステップ3	ステップ1及び2のスキル等を身に付けた上で、デジタル機器を授業の内容を深めるために活用することができる。	31.1
		2.1	-	-
		42.2	-	-
		33.9	-	-
		21.8	-	-

※(10)①②の集計には広島市教育委員会所管学校は含まれていない。